

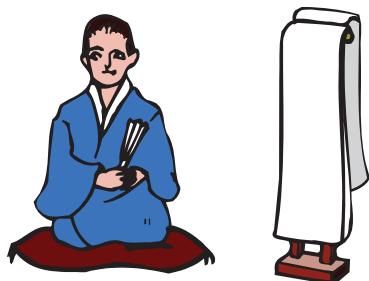
知財サロン(会員交流コーナー)

「枕を振る」

「枕を振る」とは落語で本題に入る前に短い話をするこの意で、この枕の振り方でその落語家の技量が分かる。名人ともなると枕を振るだけで、観客の心を掴んでしまうという。観客の心をしっかりと掴んだところで、おもむろに本題の話に入っていく。巧みな枕の力によって客はグーッと話に引き込まれていく。

ところで、仕事柄、公的機関や企業からセミナーの講師を頼まれる。10年ほど前までは「弁理士の吉川です。」とぼそっと言っただけで、本題に入っていた。しかも、本題に入ると特許権、進歩性など聞きなれない単語が次々と出てくる。これでは、殆どの受講者は睡魔に完敗してしまうことなる。

そこで、少しはマシな自己紹介を考えることにした。いわば枕の振り方を考えたわけである。例えば「税理士をしている双子の弟がいるのですが、一卵性双生児なので、顔がそっくりでよく間違われて声を掛けられます。先日も駅を歩いていたら妙齢のご婦人が近寄



ってきて、先生、決算の資料が遅れて申し訳ありません、と声を掛けられたのですが、新幹線の時刻が迫っていたものですから、へらへらして逃げてしまったんですよね。その後、弟に会ったので斯く斯く云々で悪いことをしたよー、と言ったら、弟が俺はいつでもへらへらして逃げてるよ、と言っておりました。そんなわけで皆さんが、私か、私と顔のよく似た男に声を掛けて頂いても、へらへらして逃げてしまうこともあ

らうかと思いますが、かような次第でございますのでご容赦頂きたいと思います。」といった感じで枕を振る。

弟の名誉のために申し上げておくと、弟は誠に律儀な男で大概是「顔はそっくりですが、私は双子の弟の方で税理士をやっております…弁理士は兄の方で…」とかなりきちんと説明している。上記の枕は私が創作したものなのだ。創作と言っても全くの嘘ではなく、顔がそっくりの(皆さんがそう言うだけで、自分たちはそれなりに違う顔だと思っている。)双子の弟がいるのも事実だし、税理士事務所をやっているのも本当の話だ。また、私も弟も間違えられて声を掛けられたことは数えきれない。

枕が実話かどうかは大した問題ではなく、それを聞く人達が興味をもってくだされれば、それでいいのである。この枕は受講者の方達には結構受ける。おそらく産業財産権の講義という堅いイメージに似合わない内容だからだと思う。このような枕を振ってから、本題

に入っていくわけだが、「弁理士の吉川です。」とぼそっと言っただけの場合とはだいぶ反応が違う。この弁理士、面白そうなやつだなあ、と思ってもらえたらしめたものである。小難しい特許や商標の話聞いても、睡魔に対抗できるのである。

静岡県発明協会も、いわば枕の段階だと考えている。昨年の 12 月に法人登記をして、本年度から一般社団法人として会員サービスと共に、国、県から受託した事業を独立した団体として初めて実施している。

枕の段階などと悠長なことは言っていられないだろう、とお叱りを受けそうだが上述したように枕は重要なもので、枕の段階でこけるとその後が結構大変なのである。

発明協会静岡県支部は長い歴史に幕を閉じ、一般社団法人静岡県発明協会として再出発したのだ。落語で言えば一つの話が終わり、新しい話が始まりつつあるといったところだ。だから、発明協会の歴史という視点で見れば、現在の静岡県発明協会は枕を振っているところということになる。

静岡県発明協会は駆け出しの団体で、名人どころか真打ちにも昇進していない。枕の振り方もかなりぎこちない。昨年度までは支部として本部におんぶに抱っこ、更に肩車くらいしてもらっていたので、「今年度から独立した団体になったのだから、そのつもりでやってください。」と言われても勝手が分からないところもある。落語家の位で言えば二つ目くらいか（前座では申し訳ないので）、私のセミナーの講師としての腕前もいいとこ二つ目くらいで、発明協会と揃って真打ちへの道程は相当にある。それでも、会員(受講者)に少しでも受けてもらおうと頑張っている。静岡県発明協会と私のセミナーの講師の腕前がなんとか真打ち級になるまで頑張るので何卒応援頂きたい。

(静岡県発明協会理事・弁理士 吉川 晃司)



一般社団法人静岡県発明協会への入会のお勧め=会員の特典

- ◎知財に関する情報、知財管理に関する担当者の悩みなどをいつでも研究、相談できる産業財産権実務関連研究部会（通称パテント部会）等研究部会への無料参加
- ◎特許流通アドバイザーによる「売りたい特許、買いたい特許」の優先的な仲介
- ◎国、県あるいは(社)発明協会が行う種々の発明・考案に対する表彰への推薦
- ◎産業財産権に関する講習会等の優先受付・受講料の割引
- ◎会員専用ホームページの閲覧（当協会並びに全国発明協会）
- ◎公報類の複写、パトリス検索、産業財産権に関する書籍などの割引
- ◎会報誌「知財情報しずおか」（年4回）の無料配布
- ◎審査請求前の先行技術調査(有料)の優先受付

入会希望の方は 一般社団法人静岡県発明協会にご連絡ください。